

別府市 国内外市場に向けた竹細工の新製品を発表

令和1年度 別府竹細工ブランド化推進事業

別府竹製品協同組合（大分県別府市、理事長：岩尾一郎）は、株式会社セスタンテ（東京都港区、代表取締役：中嶋吾）と進めていた「令和1年度 別府竹細工ブランド化推進事業」において新製品を発表しました。



開発テーマは、「竹工芸品はファッションアイテムとして成立するか」です。

昨年度の事業では、Discover Beppu Bamboo Crafts をテーマに先人たちが残してくれた研究開発品をトレースし、その秀れた技法はそのままに、さらに現代的な解釈を加え従来の花籠にとらわれないパーティーバッグとして再生し好評を博しました。その発展系としてさらにファッションアイテムとしての竹工芸品「Beppu Bamboo Bag」を生み出すことができました。

地元別府での発表に先駆け、去る2月6日に米国ニューヨークにて特別イベントとして発表し販売も開始しました。また、東京では2月27日より自由が丘、丸の内、恵比寿といった感度の高い地域のセレクトショップにて販売を開始し、コロナウィルスの影響で客足が少ない中でも、すでに多くの注文を頂いております。

PRESS RELEASE 2/2

2020年3月19日



開発コンセプト

- 1) 竹製品の再解釈
現代のライフスタイル、ファッションに合った竹製品の考察
- 2) ファッションバッグへの活路の開拓
花籠から脱却することで生まれる自由度と課題点の探求
- 3) 異素材との融合
異素材とのコラボレーションによって生まれる新たな可能性と課題の解決

Bamboo Crafts in the Context of Fashion

- ファッションとしてのバンブークラフツ -



Nuvola_small
(ヌーヴォラ・スモール)
w160 x d95 x h250 (handle h110)
¥32,000 (別)



Nuvola_rectangle
(ヌーヴォラ・レクタングル)
w205 x d100 x h270 (handle h155)
¥42,000 (別)



Nuvola_long
(ヌーヴォラ・ロング)
w145 x d145 x h345 (handle h175)
¥38,000 (別)

プロジェクトメンバー

ディレクター：大谷 健一（別府竹製品協同組合 専務理事）

メンバー：一木 律子 / 網中 聖二 / 何松 みゆき（別府竹製品協同組合員）

アドバイザー、アートディレクター：中嶋 吾（株式会社セスタンテ 代表取締役）

本件の問い合わせ先

別府竹製品協同組合：担当大谷/take-kumiai@beppu-take-kumiai.com

株式会社セスタンテ：担当中嶋 / 03.6821.7770 / nakajima@sestanteinc.jp